

平成 29 年度 第 7 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 29 年 10 月 19 日 午前 9 時 30 分から

場所 宍粟市役所 401 会議室

第7回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成29年10月19日（木） 午前9時30分～午前10時22分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

宍粟市役所 401会議室

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

教育委員	西岡章寿	教育長	杉本健三	委員
	中山由香里	委員	前田純恵	委員
	金本一二	委員		

事務局

藤原卓郎	教育部長	前田正人	教育部次長
田路正幸	教育部次長	橋本 徹	教育総務課長
山本哲史	学校教育課長	中尾善弘	こども未来課長
西林文隆	施設整備課長	藤井康明	社会教育文化財課長
池本雅彦	学校給食センター所長	福元佳代	教育総務課副課長

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

杉本委員

6 前回会議録の承認

平成29年度第6回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、橋本教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

(1) 全国学力・学習状況調査結果について

4月に行った全国学力・学習状況調査について、8月28日（月）に文部科学省より「全国学力・学習調査」の結果が公表された。それを受け10月13日に「しそく学力向上検討委員会」を開催し、今後の成果と課題を検証し学力向上に取り組んでいくこととしている。

(2) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

一宮南中学校区学校規模適正化については、9月26日に第10回協議会を開催し校章について決定いただき、校歌については、最終的に学校で決定していただくということで、現在、両校で最終調整を行っている。

幼保一元化については、戸原地区は、10月13日に第2回協議会を開催し、事業の進捗状況について説明し、次回の協議会を12月下旬に開催予定で調整を進めている。また、一宮北中学校区は、用地取得に向け引き続き地権者と交渉を行っている。

(3) その他

スクイム市からの訪日団が10月14日（土）に宍粟市に到着され、10月18日（水）までの5日間、ホームステイや学校訪問により交流を図り、昨日帰国した。

8 協議報告事項

(1) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

資料1「学校規模適正化・幼保一元化推進の状況」により、学校規模適正化について橋本教育総務課長が、幼保一元化について中尾こども未来課長が報告した。

(2) 通学路交通安全対策の状況について（26年度～28年度）

資料2「H26宍粟市内通学路対策一覧（H29.7.1現在）」により、橋本教育総務課長が報告した。

(3) 平成30年度幼稚園・保育所・こども園の児童募集について

資料3「広報宍粟10月号〔幼稚園・こども園（幼稚園部）園児を募集〕」により、橋本教育総務課長が報告した。

(4) 平成30年度あずかり保育・学童保育児童等募集について

資料3「広報宍粟10月号〔平成30年度あずかり保育・学童保育児童を募集〕」、資料4「広報宍粟10月号〔平成30年度保育所・こども園（保育園部）児童を募集〕」により、中尾こども未来課長が報告した。

(5) 平成29年度全国学力・学習状況調査結果の公表等について

資料5「平成29年度全国学力・学習状況調査結果公表等スケジュール」、別冊「平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について（案）」により、山本学校教育課長が報告した。

(6) 西人教地域指定人権教育実践発表会（学校教育の部）について

資料6「人権教育実践発表会（学校教育の部・本発表）のご案内」により、藤井社会教育文化財課長が報告した。

(7) 宍粟市美術展審査結果について

資料7「第13回宍粟市美術展入賞者」により、藤井社会教育文化財課長が報告した。

(8) 学校給食における異物混入対応状況及び対策について

資料8「平成29年度学校給食センター異物混入状況及び対策（9月度）」により、池本学校給食センター所長が報告した。

(9) その他

口頭により「10月11日スポーツイベントについて」、橋本教育総務課長が報告した。

委員の主な意見及び事務局等の説明

(前田委員)

通学路交通安全対策について、通学指導による対応とは、具体的にどういった対応なのか。また、ボランティアの方が登下校に付き添っておられるが、どこの学校区でも行われているのか。

(教育総務課長)

通学指導による対応とは、学校から児童への啓発、保護者への危険箇所等の周知を行ったり、学校でも既に学んでいる交通法規等について、より徹底して一列励行、飛び出し注意等も含めて、歩行者も交通法規を守る重要性について指導を行っている。ボランティアの見守り隊活動は、各学校区で、地域の中で可能な範囲で対応していただいている。ボランティアの方の登下校の付き添いは、校区の面積、地形、住民の年代の構成も様々なため、各校区で協力可能な範囲でお世話になっており、すべての学校で行われているものではない。

(杉本委員)

H29年度全国学力・学習状況調査結果について、小学6年生は全国平均を下回っているが、中学3年生数学Bについては、小学6年生に比べると中学3年生になると少し全国平均を上回っている。両学年で特別なことがあったのか。また、今年度中学3年生が小学6年生の時の成績はどうだったのか。

(学校教育課長)

昨年度と今年度では、中学3年生の人数はほぼ変わらない、顕著な違いは調査の質問の中では見られない。今年度の中学3年生が3年前に小学6年生の時に調査を受けているが、その時は全国平均を下回っていた。本人たちの努力、学校の指導、様々なものが複合的に絡んでいるのではないかと。原因の特定はできていない状況である。検討委員会で、学校の先生方に詳細な意見をいただく予定である。

(杉本委員)

今後の検討委員会でしっかり分析し、学力向上に一層努力いただきたい。H28年度の広報宍粟の全国学力・学習状況調査のページでは、結果公表と同じ順とされるグラフ表示が宍粟市、兵庫県、全国の順に表記されている。H29年度の掲載予定の資料では順序が逆になっているが、今後修正され国の発表と同じ順とされる予定か教えてほしい。

(学校教育課長)

まだ資料調整できていないので、基本的には、H28公表様式と同じにしたい。

(西岡教育長)

過日、新聞掲載されたが、西播地域、但馬地域、丹波地域は全国平均を下回っている状況である。市としても学力の向上に向け一層の取り組みを行っていくが、県からも学力向上の取組みについて具体的な提案等があると思っている。

9 次回会議の招集について

平成29年11月14日（火）午前9時30分から開催すると決定した。

10 閉会

金本委員が閉会した。

以上 午前10時22分終了